

小山市有機農業推進協議会 令和6年度事業計画

第1 有機農業の生産に関する取組

1 有機水稻栽培の技術指導体制の強化

NPO法人民間稲作研究所に技術指導や栽培に関する問合せ対応等の業務を委託し、市内有機農業者の栽培技術の確立を図る。

2 有機農業研修会等への参加支援

民間事業者等が開催する有機農業に関する研修会への農業者の参加を支援し、市内有機農業者の栽培技術等の向上を図る。

3 電子図書館の利活用

一般社団法人農山漁村文化協会（農文協）が発行した書籍、ビデオ等が多数収録される「ルーラル電子図書館」を協議会会員内で利用することにより、市内有機農業者の課題解決や栽培技術の向上を図る。

4 有機農業機械の運用

令和4年度に導入した乗用除草機を貸出することにより、市内有機農業者の農作業の効率化を図る。

5 大規模農業者等による生産部会の設置

認定農業者協議会、小山農業協同組合、市内土地改良区等の農業者団体で構成される専門部会を設置し、有機農業に係る講演会等を実施することにより、市内の有機農業取組農業者及び面積の更なる拡大を図る。

第2 有機農産物等の加工・流通に関する取組

1 有機栽培米の保管・運搬

協議会で買取を行った有機栽培米の保管及び運搬に関する業務を株式会社蒼水ファームに委託することにより、有機栽培米の品質確保及び流通の円滑化を図る。

第3 有機農産物等の消費に関する取組

1 オーガニックアンテナショップの運営・経営強化

アンテナショップの賃借料を負担するとともに、運営体制を強化するため任意団体の組織化を行い、当該団体に有機農産物等の販売を委託することにより、経営体制の改善及び強化を図る。

2 学校給食への有機栽培米の提供

協議会会員が生産した有機栽培米の買取を行い、学校給食への提供を実施。

令和6年産作付予定面積：約14ha 購入単価（玄米）：1等500円/kg、2等492円/kg

令和6年度市内全小中学校への学校給食提供回数：25回

3 オーガニックマルシェの開催

有機農産物等の販売機会及び購入機会の提供を目的に、他の行政区や事業者と連携して、令和6年12月8日（日）に小山御殿広場でマルシェを開催。

第4 有機農業に対する理解醸成、その他調査等の取組

1 オーガニック講座の開催

市内外の農業者や消費者を対象に、有機農業や有機農産物の理解醸成を目的として、小山っ子の未来を守る会と共催して、8月、10月、12月、2月（上映会）に計4回の講座を開催。

開催予定月日	予定講師等
令和6年8月10日	杉山修一（弘前大学名誉教授）
令和6年10月	木村 - 黒田純子 （環境脳神経科学情報センター副代表、医学博士）
令和6年12月	J Aはくい
令和7年2月	映画「夢みる給食」上映会

2 援農ボランティアの実施

有機農業の担い手創出を視野に入れ、農作業の補助を希望する有機農業者とボランティア希望者をマッチングさせ、人手不足の解消と有機農業に対する理解醸成を図る。

＜予定＞ボランティア先の有機農園：キラ星農園（土塔）、有限会社大地（高椅）

3 農作業体験会の開催

市内有機農業者及び都内事業者と連携して、市内外の消費者を対象とした農作業体験会を開催することにより、小山市産有機農産物の域外へのPR及び販売拡大を図る。

4 先進地域の視察

有機農業及び生物多様性保全の取組の先進地域である兵庫県豊岡市や大規模有機水稻栽培の取組が盛んな秋田県大潟村などへの調査視察を行うことにより、小山市における有機農業推進の課題等の解決を図る。